

## - 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は、第 11 週 741 人から第 12 週 479 人、第 13 週 384 人と減少しましたが、県では引き続き場面に応じた基本的な感染対策をお願いしています。就職や入学など人の動きが活発になるシーズンを迎え、感染の再拡大が懸念されるため、定期的な換気やこまめな手洗い、マスクが効果的な場面での着用、咳エチケットなどの感染対策を心掛けましょう。また、普段と異なる症状がある場合は自宅で療養し、体調が悪い場合は医療機関を受診しましょう。『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇒



### 発生動向の概況

**インフルエンザ**の定点当たり報告数は、第 12 週 4.3 人から第 13 週 3.9 人と減少しました。県内全域で注意報の基準値(定点当たり 10 人以上)を下回りましたが、宇和島保健所では第 9 週以降増加傾向にあるため、今後の動向に注意が必要です。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例のうち 98.4%が A 型でした。新型コロナウイルス感染症流行以前は A 型が流行した後に B 型が流行する傾向にありましたので、引き続き場面に応じたマスクの着用や咳エチケット、こまめな手洗いを励行しましょう。

**RS ウイルス感染症**の定点当たり報告数は、第 12 週 0.2 人から第 13 週 0.7 人と増加しました。地域別にみると今治保健所で急増し、多い状況です。この疾患は乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳など軽いかぜ様症状がみられますが、生後 6 ヶ月未満の乳児が感染すると細気管支炎や肺炎等の重篤な症状を起こすことがあります。日常的に乳児に接する方で咳等の症状がある場合は、マスクを着用し可能な限り乳児との接触を避けましょう。

**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は、第 12 週 0.2 人から第 13 週 0.4 人と増加しました。地域別にみると今治保健所、松山市保健所で散発しています。この疾患は発熱やのどの痛み、結膜炎などを主症状とする急性ウイルス感染症で、これから夏にかけて小児を中心に報告数が増加する傾向にあります。幼稚園や保育園などの集団生活を通じた感染拡大が懸念されますので、液体せっけんとう流水での手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

### 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 6 例

五類感染症：梅毒 2 例(30 歳代男性、50 歳代男性 2023 年県内累計 22 例)

新型コロナウイルス等感染症：新型コロナウイルス感染症 218 例

\*その他、梅毒の届出が第 11 週に 2 例、新型コロナウイルス感染症の届出が 2022 年第 52 週から第 11 週に 7 例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	3.9	減少。宇和島保健所では第 9 週以降増加傾向。
RSウイルス感染症	0.7	増加。今治保健所で急増し、多い。
咽頭結膜熱	0.4	増加。今治、松山市保健所で散発。四国中央、西条保健所で少数発生。
感染性胃腸炎	5.8	減少。県内全域で減少。西条、松山市保健所は他保健所に比べ多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：[東予]ほとんど A 型です。減少してきました。 [中予]横ばいです。

[南予]発生が続いており減少傾向はまだ認めません。

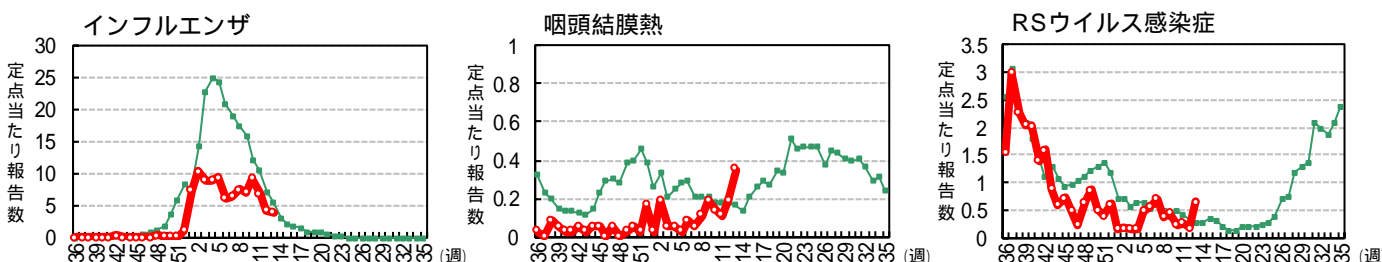
RS ウイルス感染症：[東予]たまにみられます。 [中予]少数みられます。 [南予]報告はありません。

咽頭結膜熱：[東予]少ないです。 [中予]少数みられます。 [南予]報告はありません。

感染性胃腸炎：[東予]まだ少し流行っています。 [中予]減少しています。

[南予]発生が続いていますが前週は減少しています。

過去 30 週の動向 (●-○：過去 30 週の動向、●-●：過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

第9週から第12週に、西条、今治、松山市及び八幡浜で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス AH3 型が 10 例検出されました。今シーズン、これまでに愛媛県において検出されたインフルエンザウイルスは全て AH3 型です。

全国地方衛生研究所と国立感染症研究所では、インフルエンザウイルスの薬剤耐性株の検出状況を把握し、情報提供を行うことを目的として抗インフルエンザ薬剤耐性株サーベイランスを実施しています。令和5年2月24日現在の情報によると、今シーズン（2022/2023 シーズン）全国で分離された AH3 型 35 株（本県の 1 株を含む）について、ノイラミニダーゼ阻害薬のオセルタミビル（商品名タミフル）、ザナミビル（商品名リレンザ）、ペラミビル（商品名ラピアクタ）及びラニナミビル（商品名イナビル）に対する薬剤耐性株は検出されていません。また、キャップ依存性エンドヌクレアーゼ阻害薬のバロキサビルマルボキシル（商品名ゾフルーザ）は AH3 型 30 株（本県の 1 株を含む）について調査していますが、薬剤耐性株は検出されていません。なお、新型コロナウイルス感染症流行以前に AH3 型が流行した 2018/2019 シーズンの調査では、バロキサビルマルボキシルに対する耐性株が 424 株中 34 株（8%）検出されていました。また、M2 阻害薬のアマンタジン（商品名シンメトレル）については、今シーズンに実施した 14 株、2018/2019 シーズンに実施した 157 株、全てが薬剤耐性株でした。

国立感染症研究所ホームページ <https://www.niid.go.jp/niid/ja/influ-resist.html>

過去 5 週 検出病原体

（2023 年 2 月 27 日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
9	2/27～3/5	今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		八幡浜	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
10	3/6～3/12	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
11	3/13～3/19	今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
12	3/20～3/26	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果（2023 年 2 月以降採取検体）

検体採取月		2022		2023				合計
検出病原体		11	12	1	2	3	4	
ウイルス	コクサッキーA2		1					1
	コクサッキーA6	4						4
	インフルAH3		2	13	7	8		30
	ノロ			1	1			2
	サボ				1			1
ウイルス計		4	3	14	9	8		38
細菌	A群溶レン菌		1					1
細菌計			1					1

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	合計
インフルAH3	15		15
ノロ		1	1
サボ		1	1
ウイルス計	15	2	17

注) 表中の検出数は 4 月 4 日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第12週 (2023.3.20 ~ 3.26)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 週推移 年齢別				
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎		3) 細菌性髄膜炎		4) 無菌性髄膜炎			5) マイコプラズマ肺炎		6) クラミジア肺炎	7) インフルエンザ(入院)
		* 迅速検査A型	* 迅速検査B型																								
四国中央	7	7					32									-	-										四国中央
西条	79	70		1		1	64	2																			西条
今治	67	66		5	1		29																				今治
松山市	65	55	1		6	13	109				1	3		1													松山市
中予	15	15		1			32					2												2			中予
八幡浜	5	5					17	1	1		1	1															八幡浜
宇和島	23	18					31	1				1															宇和島
愛媛県	261	236	1	7	7	14	314	4	1	1	14	1	1												2		愛媛県
1週前	416	377	5	10	4	16	384		1		21		1													1	1週前
2週前	565	513	1	9	5	28	444	4			20		3														2週前
3週前	430	398	1	17	7	6	510	1			9	1	2														3週前
0-5ヶ月	1	1		2			1																				0
6-11ヶ月	1	1					9																				1-4
1	12	11		3	4		33	3	1				8														5-9
2	15	14		1		1	30						3	1													10-14
3	14	9		1	1	2	40						1														15-19
4	23	19			1	2	49																				20-24
5	14	13				2	32																				25-29
6	19	19			1	1	26	1							1												30-34
7	20	19					21																				35-39
8	23	22				1	12																				40-44
9	16	14				1	10				1																45-49
10-14	58	55				4	26																				50-54
15-19	9	7	1				5																				55-59
20-29 <sup>5)</sup>	7	4					20																				60-64
30-39	16	13																									65-69
40-49	8	6																									70-
50-59	1	1																									
60-69	2	2																									
70-79 <sup>6)</sup>	2	2																									
80-																											

定点当たり報告数		インフルエンザ			小児科										眼科		基幹						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県				
四国中央	1.4	-	-				10.7																				四国中央
西条	7.9	-	-	.2		.2	10.7	.3				.5															西条
今治	8.4	-	-	1.0	.2		5.8					.8															今治
松山市	3.8	-	-		.5	1.2	9.9				.1	.3		.1													松山市
中予	2.1	-	-	.3			8.0					.5													2.0		中予
八幡浜	.7	-	-				4.3	.3	.3		.3	.3															八幡浜
宇和島	3.3	-	-				7.8	.3			.3	.3															宇和島
愛媛県	4.3	-	-	.2	.2	.4	8.5	.1	.0	.0	.4	.0	.0												.3		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
  - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
  - 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
  - 4) オウム病を除く。
  - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
  - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

定 点 数		愛媛県										
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島				
インフルエンザ	61	5	10	8	17	7	7	7				7
小児科	37	3	6	5	11	4	4	4				4
眼科	8	-	1	1	3	1	1	1				1
基幹	6	1	1	1	-	1	1	1				1



# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2023年3月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	1		1										1			四国中央
	西条	5	5		6	6		6	6								西条
	今治	1	1					3	2	1	1		1				今治
	松山市	20	2	18	2		2	2		2	3		3	-	-	-	松山市
	中予	4	4					1	1		1	1		2			中予
月推移	八幡浜 宇和島										1	1		2			八幡浜 宇和島
	愛媛県	31	12	19	8	6	2	12	9	3	6	2	4	7			愛媛県
	1月前	18	6	12	9	8	1	8	6	2	8	5	3	13			1月前
	2月前	17	6	11	9	9		6	6		12	10	2	11			2月前
	3月前	15	5	10	12	11	1	7	6	1	4	3	1	7			3月前
年齢別	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	4		4	1		1				3		3				15-19
	20-24	5	2	3				3	1	2							20-24
	25-29	8	1	7	1		1	3	2	1							25-29
	30-34	4	2	2	1	1		1	1								30-34
	35-39	1	1														35-39
	40-44	3	2	1				1	1		1		1				40-44
	45-49	4	3	1				2	2		2	2					45-49
	50-54	2	1	1	2	2								1			50-54
	55-59				1	1		1	1								55-59
	60-64																60-64
65-69																65-69	
70-				2	2		1	1					6			70-	

## 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0		1.0										1.0			四国中央
	西条	2.5	2.5		3.0	3.0		3.0	3.0								西条
	今治	1.0	1.0					3.0	2.0	1.0	1.0		1.0				今治
	松山市	5.0	.5	4.5	.5		.5	.5		.5	.8		.8	-	-	-	松山市
	中予	4.0	4.0					1.0	1.0		1.0	1.0		2.0			中予
愛媛県	八幡浜 宇和島													2.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	2.8	1.1	1.7	.7	.5	.2	1.1	.8	.3	.5	.2	.4	1.2			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は4月5日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2023年 第11、12週 (2023.3.13 ~ 3.26)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
11週	愛媛県	6.8	.3	.1	.4	10.4		.0		.6		.0		.4					
	近畿県	香川県	10.2	.2	.2	.1	4.4				.3	.0	.0		.2				
		徳島県	6.1	.1	.1	.1	6.2	.0			.3		.0						
		高知県	3.6	.3	.1	.4	3.9	.1	.2		.3	.1							
		全国	8.4	.4	.2	.5	5.4	.1	.1	.0	.2	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	12.1	2.1	.3	1.1	2.6	.1	.0		.1	.0	.0		.2					
	東北	9.5	.3	.1	.6	5.6	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.3		.0		.1	
	関東	8.3	.1	.1	.4	4.5	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.2		.0	.0	.0	
	甲信越北陸	13.0	.5	.2	.6	6.1	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1					
	東海	7.3	.1	.2	.3	5.7	.0	.0	.0	.2		.0		.1		.0	.1	.0	
	近畿	6.6	.5	.1	.5	5.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.2	.0	.0	.0	.0	
中国四国	8.0	.2	.2	.4	5.7	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.3	.0			.0		
九州沖縄	7.7	.8	.3	1.0	6.6	.1	.3	.0	.4	.3	.0		.0		.0	.0	.0		

(3.22集計)

12週	愛媛県	4.3	.2	.2	.4	8.5	.1	.0	.0	.4	.0	.0							
	近畿県	香川県	8.8	.3	.2	.1	5.0	.1	.0		.2		.1						
		徳島県	2.6	.2		.0	4.7				.2		.3						
		高知県	3.2	.1	.1	.2	2.9	.1	.2		.2	.2	.0						
		全国	6.4	.4	.2	.5	4.2	.1	.1	.0	.2	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	8.8	1.8	.2	.9	2.2	.2	.0		.1	.0	.0		.1					
	東北	9.7	.3	.1	.3	3.7	.0	.0	.0	.2	.0	.0		.1		.0		.1	
	関東	5.6	.1	.1	.3	3.4	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2		.0	.0	.0	
	甲信越北陸	10.3	.5	.1	.6	4.9	.1	.0	.0	.1	.0	.0		.2		.0			
	東海	5.9	.2	.1	.4	4.3	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.1	.1	.1	.1	.0	
	近畿	4.4	.7	.2	.4	4.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.1	.0		.0		
中国四国	6.6	.2	.1	.4	4.9	.1	.0	.0	.2	.1	.0	.0	.1			.0	.0		
九州沖縄	6.2	.8	.4	.9	5.4	.1	.4	.0	.3	.3	.0		.0		.0	.0	.0		

(3.29集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

